

問1 ヒョウタンは、夏になるとどのようなようすになりますか。

問2 次の昆虫（こんちゅう）のうち、成虫（せいちゅう）のすがたで冬をこすものはどれですか。

問3 夏になると、成虫が大きな声で鳴くようになる昆虫（こんちゅう）は何ですか。

問4 ヘチマの実は、じゅくしてくると、その色はどのように変化しますか。

問5 秋になって大きく育ったヒョウタンの実の中には、何ができていますか。

問6 オオカマキリがたまごを産むのは、どの季節ですか。

問7 春になると、鳥がサクラの花に集まっておこなうことがある行動はどれですか。

問8 オオカマキリが、秋にたまごを産む行動のことを何といいますか。

問9 夏になると、サクラの木はどのようなようすになりますか。

問10 冬の空気のあたたかさ（気温）や、池や川などの水のつめたさ（水温）は、秋とくらべてどのようになりますか。

問11 冬になると葉やくきがすべてかれてしまうヒョウタンが、次の春に新しい芽を出すために、冬の間、実の中にのこしているものは何ですか。

問12 たまごのすがたで冬をこす虫は、次のうちどれですか。

問13 季節による変化を調べるときに、生き物のようすを観察したあとに必ず行う大切なことは何ですか。

問14 生き物のようすを観察した結果を記録して、季節によるちがいを調べる方法を何といいますか。

問15 鳥がサクラの花に集まって、花のみつをすう様子が見られるのは、1年のうちのどの季節ですか。

問16 寒い季節になると、植物は実の中に何を残してかれますか。

答え合わせ・解説 No.1

問1	答え くきがよくのび、葉がふえて花がさく。	ヒョウタンは、夏になるとくきがよくのびて、葉の数がふえ、花がさきます。
問2	答え ナナホシテントウ	モンシロチョウはさなぎ、カブトムシは幼虫、トノサマバッタは卵で冬をこしますが、ナナホシテントウは成虫のすがたで冬をこします。
問3	答え アブラゼミ	夏になると、アブラゼミの成虫が鳴くようになります。
問4	答え 緑色から茶色に変わる	ヘチマの実は、じゅくしてくると緑色から茶色に変わります。
問5	答え たくさんのたね	秋になるとヒョウタンの実は大きくなり、実の中にはたくさんのたねができます。
問6	答え 秋	オオカマキリは、秋になるとたまごを産みます。
問7	答え 花のみつをすう	春になると、鳥がサクラの花に集まって、花の中にあるあまいみつをすうことがあります。
問8	答え オオカマキリの産卵（さんらん）	オオカマキリがたまごを産む行動のことを「産卵（さんらん）」といいます。
問9	答え 花はすべて散っており、緑の葉がたくさんついた状態	夏になると、サクラの花はすべて散ってしまいます。その代わりに、緑の葉がたくさんしげった状態になります。
問10	答え 低くなる	冬は、秋とくらべて気温も水温も低くなります。
問11	答え たね	ヒョウタンは冬に葉や茎が枯れてしましますが、実の中に「たね」を残すことで、春にまた新しい芽を出すことができます。
問12	答え オオカマキリ	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこす虫です。ほかの虫は、さなぎや幼虫、成虫など、それぞれちがうすがたで冬をこします。
問13	答え 観察した結果を記録すること	季節による変化を調べるためには、観察した結果をしっかりと記録に残しておくことが大切です。
問14	答え 季節による変化の調べ方	生き物のようすを観察して記録し、季節ごとにどのように変わるかを調べる方法を「季節による変化の調べ方」といいます。
問15	答え 春	サクラの花は春に咲くため、鳥がサクラの花のみつをすう様子が見られるのは春です。
問16	答え たね	寒い季節になると、植物は実の中にたねを残してかれます。

問1 生き物のようすは、何がすぎていくとともに変化しますか。

問2 秋になると、植物の体にはどのような変化がおこりますか。

問3 冬になると葉やくきがすべてかれてしまうヒヨウタンが、次の春に新しい芽を出すために、冬の間、実の中にのこしているものは何ですか。

問4 生き物のようすを観察した結果を記録して、季節によるちがいを調べる方法を何とといいますか。

問5 秋になると、サクラの葉のようすはどのように変化しますか。

問6 春のころとくらべて、夏になると植物の体はどのように変化しますか。

問7 ヘチマのたねをまくときに、約1cmにするのがよいとされているものは何ですか。

問8 夏になると、成虫が大きな声で鳴くようになる昆虫^{こんちゅう}は何ですか。

問9 秋になると、動物の活動のようすは、夏にくらべてどのようにになりますか。

問10 春に土にまいたたねから芽が出て、成長を始める植物はどれですか。

問11 季節による変化を調べるときに、生き物のようすを観察したあとに必ず行う大切なことは何ですか。

問12 サクラのえだがのびて、葉がしげるのは、どの季節ですか。

問13 秋の季節が進むにつれて、気温と水温はどのように変化していきますか。

問14 ヘチマは、冬になると体全体がどのようにになりますか。

問15 秋になると大きくなり、その中にはたくさんのたねができる、ヒヨウタンの体の一部は何ですか。

問16 冬になると、気温や水温が低くなることで、動物や植物のようすはどのように変化しますか。

答え合わせ・解説 No.2

問1	答え 季節	生き物のようすは、春、夏、秋、冬と季節がすぎていくとともに変化します。
問2	答え くきののびが止まり、実が大きく成長する。	秋になると、植物はくきののびが止まり、実が大きく成長するようになります。
問3	答え たね	ヒョウタンは冬に葉や茎が枯れてしましますが、実の中に「たね」を残すことで、春にまた新しい芽を出すことができます。
問4	答え 季節による変化の調べ方	生き物のようすを観察して記録し、季節ごとにどのように変わるかを調べる方法を「季節による変化の調べ方」といいます。
問5	答え 色が変わる	サクラは秋になると、葉の色が緑色から赤や黄色へと変わります。
問6	答え 大きく成長する	春にくらべて、あたたかい夏になると植物は大きく成長します。
問7	答え たねをまく深さ	ヘチマのたねをまくときは、土のなかに約1cmの深さでまくのがよいです。
問8	答え アブラゼミ	夏になると、アブラゼミの成虫が鳴くようになります。
問9	答え にぶくなる	秋になると、動物の活動は夏にくらべてにぶくなります。
問10	答え ヒョウタン	ヒョウタンは、春に土にまいたたねから芽が出て成長を始めます。
問11	答え 観察した結果を記録すること	季節による変化を調べるためには、観察した結果をしっかりと記録に残しておくことが大切です。
問12	答え 夏	サクラのえだがのびて、葉がしげるのは、あたたかい夏の季節のようすです。
問13	答え 気温も水温も、夏にくらべて低くなっていく。	秋になると、気温と水温はどちらも夏にくらべて低くなっていきます。
問14	答え 葉もくきもかれて、実の中にたねを残します。	ヘチマは冬になると、葉もくきもかれてしましますが、実の中にたくさんのたねを残して冬をこします。
問15	答え 実	秋になるとヒョウタンの実は大きくなり、その中にはたくさんのたねができます。
問16	答え 多くの動物や植物がすがたを見せなくなる。	冬になると気温や水温が低くなるため、多くの動物や植物は活動をおさえてすがたを見せなくなります。

問1 アブラゼミが鳴くようになるのは、どのような姿（^{すがた}育ち方の^{だんかい}段階）のときですか。

問2 鳥がサクラの花に集まって、花のみつをすう様子が見られるのは、1年のうちのどの季節ですか。

問3 たまごのすがたで冬をこす虫は、次のうちどれですか。

問4 冬の空気のあたたかさ（気温）や、池や川などの水のつめたさ（水温）は、秋とくらべてどのようになりますか。

問5 オオカマキリは、どのようなすがたで冬をこしますか。

問6 秋になって大きく育ったヒョウタンの実の中には、何ができていますか。

問7 ヒョウタンは、冬になるとからだのどの部分を残して冬をこしますか。

問8 冬になると葉やくきがすべてかれてしまうヒョウタンが、次の春に新しい芽を出すために、冬の間、実の中にのこしているものは何ですか。

問9 ヘチマのたねをまくときに、約1cmにするのがよいとされているものは何ですか。

問10 温度計を使って気温を正しくはかるとき、どのようにしなければなりませんか。

問11 ヒョウタンは、夏になるとどのようなようすになりますか。

問12 1年間の観察をするときに、生き物のようすといっしょに記録するものはどれですか。

問13 サクラの花が咲くのは、1年のうちのどの季節ですか。

問14 春に土にまいたたねから芽が出て、成長を始める植物はどれですか。

問15 春のころとくらべて、夏になると植物の体はどのように変化しますか。

問16 オンブバッタの成虫などは、どの季節によく見られる^{こんちゅう}昆虫ですか。

答え合わせ・解説 No.3

問1	答え 成虫（せいちゅう）	アブラゼミは、夏になると成虫が鳴くようになります。
問2	答え 春	サクラの花は春に咲 ^さ くため、鳥がサクラの花のみつをすう様子が見られるのは春です。
問3	答え オオカマキリ	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこす虫です。ほかの虫は、さなぎや幼虫、成虫など、それぞれちがうすがたで冬をこします。
問4	答え 低くなる	冬は、秋とくらべて気温も水温も低くなります。
問5	答え たまごのすがた	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこします。あたたかい春になると、たまごから幼虫 ^{ようちゅう} （ようちゅう）が生まれて活動を始めます。
問6	答え たくさんのたね	秋になるとヒョウタンの実は大きくなり、実の中にはたくさんのたねができます。
問7	答え たね	ヒョウタンは、冬になると葉やくきはかれてしまいますが、たねを残して冬をこします。
問8	答え たね	ヒョウタンは冬に葉や茎 ^{くき} が枯 ^か れてしまいますが、実の中に「たね」を残すことで、春にまた新しい芽を出すことができます。
問9	答え たねをまく深さ	ヘチマのたねをまくときは、土のなかに約1cmの深さでまくのがよいです。
問10	答え 温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たらなくようにする。	気温を正しくはかるためには、温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たらなくようにしてはかる必要があります。
問11	答え くきがよくのび、葉がふえて花がさく。	ヒョウタンは、夏になるとくきがよくのびて、葉の数がふえ、花がさきます。
問12	答え 天気や気温	1年間の観察では、生き物のようすだけでなく、天気や気温などもいっしょに記録します。
問13	答え 春	サクラは、春になると花が咲 ^さ くようすを観察することができます。
問14	答え ヒョウタン	ヒョウタンは、春に土にまいたたねから芽が出て成長を始めます。
問15	答え 大きく成長する	春にくらべて、あたたかい夏になると植物は大きく成長します。
問16	答え 秋	オンブバッタの成虫などは、秋によく見られる代表的な昆虫 ^{こんちゅう} です。

問1 サクラの葉の色が変わる季節はいつですか。

問2 ナナホシテントウは、冬になるとどのように^{すご}すごしますか。

問3 ナナホシテントウは、どのようなすがたで冬をこしますか。

問4 サクラの花が^さ咲くのは、1年のうちのどの季節ですか。

問5 夏になると、サクラの体にはどのような変化が見られますか。

問6 温度計を使って気温を正しくはかるとき、どのようにしなければなりませんか。

問7 ヘチマは、冬になると体全体がどのようになりますか。

問8 オオカマキリが、秋にたまごを産む行動のことを何といいますか。

問9 オオカマキリは、どのようなすがたで冬をこしますか。

問10 ヘチマの実は、じゅくしてくると、その色はどのように変化しますか。

問11 秋になると、ヒョウタンの体にはどのような変化が起こりますか。

問12 ヒョウタンは、冬になるとからだのどの部分を残して冬をこしますか。

問13 植物が大きく成長する「夏」は、どの季節にくらべて大きく成長する時期ですか。

問14 冬になると、気温や水温が低くなることで、動物や植物のようすはどのように変化しますか。

問15 ヒョウタンのたねを土にまいて芽を出させる季節はいつですか。

問16 春になると、鳥がサクラの花に集まっておこなうことがある行動はどれですか。

答え合わせ・解説 No.4

問1	答え 秋	サクラは、秋になると葉の色が変わるという特徴 ^{とくちょう} があります。
問2	答え じっとして過ごす ^{す ご}	ナナホシテントウは、寒になると活動をやめて、冬の間はじっとして過ごす ^{す ご} します。
問3	答え 成虫（せいちゅう）のすがた	ナナホシテントウは、卵 ^{たまご} や幼虫 ^{ようちゅう} 、さなぎではなく、大きくなった成虫のすがたで冬をこします。
問4	答え 春	サクラは、春になると花が咲くようすを観察することができます。
問5	答え えだがのびて、葉がしげります。	夏になると、サクラはえだがのびて、緑色の葉がさかんにしげります。
問6	答え 温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たらないようにする。	気温を正しくはかるためには、温度計に日光が直 ^{ちよくせつ} 接当たらないようにしてはかる必要があります。
問7	答え 葉もくきもかれて、実の中にたねを残します。	ヘチマは冬になると、葉もくきもかれてしましますが、実の中にたくさんのたねを残して冬をこします。
問8	答え オオカマキリの産卵 ^{さんらん} （さんらん）	オオカマキリがたまごを産む行動のことを「産卵 ^{さんらん} （さんらん）」といいます。
問9	答え たまごのすがた	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこします。あたたかい春になると、たまごから幼虫 ^{ようちゅう} （ようちゅう）が生まれて活動を始めます。
問10	答え 緑色から茶色に変わる	ヘチマの実は、じゅくしてくると緑色から茶色に変わります。
問11	答え くきがのびなくなり、実が大きくなります。	ヒョウタンは、秋になるとくきの成長が止まってのびなくなりますが、その代わりに実が大きくなります。
問12	答え たね	ヒョウタンは、冬になると葉やくきはかれてしましますが、たねを残して冬をこします。
問13	答え 春	植物は、春にくらべて夏になると大きく成長します。
問14	答え 多くの動物や植物がすがたを見せなくなる。	冬になると気温や水温が低くなるため、多くの動物や植物は活動をおさえてすがたを見せなくなります。
問15	答え 春	ヒョウタンは、春に土にたねをまくことで芽が出てきます。
問16	答え 花のみつをすう	春になると、鳥がサクラの花に集まって、花の中にあるあまいみつをすうことがあります。

問1 秋になると、イチヨウの葉の色はどのように変わりますか。

問2 冬のサクラのえだをよく見ると、何だけが残っていますか。

問3 ヒョウタンは、夏になるとどのようなようすになりますか。

問4 ヒョウタンが冬をこすとき、葉やくきはどのようなようすになりますか。

問5 アブラゼミが鳴くようになるのは、どのような姿（すがた育ち方の段階だんかい）のときですか。

問6 寒い季節になると、植物は実の中に何を残してくれますか。

問7 夏になると、サクラの木はどのようなようすになりますか。

問8 鳥がサクラの花に集まって、花のみつをすう様子が見られるのは、1年のうちのどの季節ですか。

問9 次のこんちゅう昆虫（こんちゅう）のうち、成虫（せいちゅう）のすがたで冬をこすものはどれですか。

問10 空気のあたたかさ（気温）を正しくはかるために使う道具はどれですか。

問11 オオカマキリは、どのようなすがたで冬をこしますか。

問12 オンブバッタの成虫などは、どの季節によく見られるこんちゅう昆虫ですか。

問13 冬に多くの動物や植物がすがたを見せなくなるのは、まわりのかんきょう環境がどのように変化するからですか。

問14 春になると、鳥がサクラの花に集まっておこなうことがある行動はどれですか。

問15 ヘチマの実が緑色から茶色に変わったとき、その実にはどのような変化がおこったといえますか。

問16 たまごのすがたで冬をこす虫は、次のうちどれですか。

答え合わせ・解説 No.5

問1	答え 黄色に変わる	イチヨウの葉は、秋になると緑色から黄色へと色が変わります。
問2	答え 芽	冬のサクラは葉がすべてかれ落ちてしましますが、えだには次の春にそなえて芽（冬芽）だけが残ります。
問3	答え くきがよくのび、葉がふえて花がさく。	ヒョウタンは、夏になるとくきがよくのびて、葉の数がふえ、花がさきます。
問4	答え 葉もくきもかれてしまう。	ヒョウタンは、冬になると葉もくきもすべてかれてしまい、たねだけを残して冬をこします。
問5	答え 成虫（せいちゅう）	アブラゼミは、夏になると成虫が鳴くようになります。
問6	答え たね	寒い季節になると、植物は実の中にたねを残してかれます。
問7	答え 花はすべて散っており、緑の葉がたくさんついた状態	夏になると、サクラの花はすべて散ってしまいます。その代わりに、緑の葉がたくさんしげった状態になります。
問8	答え 春	サクラの花は春に咲くため、鳥がサクラの花のみつをすう様子が見られるのは春です。
問9	答え ナナホシテントウ	モンシロチョウはさなぎ、カブトムシは幼虫、トノサマバッタは卵で冬をこしますが、ナナホシテントウは成虫のすがたで冬をこします。
問10	答え 温度計	気温をはかるときには、温度計という道具を使います。
問11	答え たまごのすがた	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこします。あたたかい春になると、たまごから幼虫（ようちゅう）が生まれて活動を始めます。
問12	答え 秋	オンブバッタの成虫などは、秋によく見られる代表的な昆虫です。
問13	答え 気温や水温が低くなるから。	冬になると気温や水温が低くなるのが原因で、多くの動物や植物がすがたを見せなくなります。
問14	答え 花のみつをすう	春になると、鳥がサクラの花に集まって、花の中にあるあまいみつをすうことがあります。
問15	答え じゅくしてきた	ヘチマの実は、じゅくしてくると緑色から茶色に変化する性質があります。
問16	答え オオカマキリ	オオカマキリは、たまごのすがたで冬をこす虫です。ほかの虫は、さなぎや幼虫、成虫など、それぞれちがうすがたで冬をこします。